

20 明るい未来への一歩

報告 地球に優しい横浜へ！

横浜市会議員 市来えみこ

令和7年第1回定例会 用された廃油を、飛行機では、「循環型社会の実現に向けたサーキュラーエコノミーの取組」について質疑を行いました。本市は「環境にも人にもやさしいグリーン社会の実現」を目指し、さまざまな取り組みをしており、その一つが家庭で使



い ち き
市来えみこ

プロフィール

横浜市泉区生まれ(57歳)
青山学院大卒業/カリフォルニア州立大学
大学院言語学部修了/米国パラーガル
家族:娘、両親、愛犬

事務所

045-482-9201
✉ichiki.emiko.yokohama@gmail.com
都筑区中川中央1-22-5 #402

大変嬉しく思います。

や、独の市長もZoom

温暖化が進む中、脱炭素に向けた行動の一つとして、誰もが貢献できるサーキュラーエコノミーの推進は、環境や経済面だけでなく、地域のコミュニティを強化し、市民の皆様の「暮らしやすさ」や「市民の満足度向上」にもつながると考えます。さらに「横浜らしい取組」とするため、環境面や経済面に加え、「人」の側面からも施策を検討していただきたいと訴えました。

昨年5月、ピケEU在日大使にもご参加いただいた日・EU間の気候変動ワークショップに出席しました。仏の市長

で同時参加した会議では、横浜市のこれまでの「分別ごみ」によるCO2削減の取組みと成果を、市長が英語で紹介し、本市のSDGsに貢献する都市としてのブランド力や市民力をアピールしており、一市民として誇りに思いました。

2027年3月の国際園芸博覧会開催に向け、脱炭素・GREEN×EXPO推進・みどり環境・資源循環委員会に所属しました。次世代に向けて持続的な環境創出と経済活性化に貢献し、横浜から世界に友好と平和のメッセージを発信できるよう議論を進めます。